

IV 付属資料（調査票）

皆様へ

< アンケート記入の協力のお願い >

警察では、平成15年から、国民に身近な犯罪である街頭犯罪（道路上などで行われる犯罪。ひったくり、車両の盗難、すりなど。）や、侵入犯罪（建物の中に入って行われる犯罪。空き巣、事務所荒しなど。）の発生を抑えるための対策を進めています。

こうした警察の取組みについて国民の方々がどれくらいご存知か、またどのようなご意見をお持ちかについて知った上で今後の取組みに生かすため、アンケート調査を行っています。

この趣旨に御理解をいただけましたら、以下の質問に記入式でこたえていただきますよう、協力をお願いいたします。

< 回答上の注意事項 >

それぞれの質問に、あてはまるもの又はあなたのお考えに一番近い選択肢を一つだけ選んで、番号に をつけてください。（Q8、Q11、Q12、Q13は複数回答可。）

「その他」を選んだ場合は、番号に をつけた上で、() 内に具体的に文章でおこたえ下さい。

質問は、全部で18問です。

< 基礎的な事項について >

Q1 あなたの性別をおたずねします。

- 1 男 2 女

Q2 あなたの年齢をおたずねします。

- 1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代
4 50歳代 5 60歳代 6 70歳以上

Q3 あなたがお住まいの地域として一番近いものはどれですか。

- 1 店や工場が多い 2 住宅が多い 3 田畑、山林が多い

Q4 あなたの職業をおたずねします。

- 1 会社員・公務員 2 自営業 3 パート・アルバイト
4 学生 5 無職 6 その他()

< 警察官の街なかでの活動について >

Q 5 街なかや交番において、警察官やパトロールカーをどれくらい見かけますか。

- 1 よく見かける
- 2 時々見かける
- 3 ほとんど見かけない
- 4 全く見かけない

Q 6 今後、警察官の街なかでの活動はどうあるべきだと感じますか。
一番強く感じるものをひとつ選んでください。

- 1 現在以上にパトロールをしてほしい
- 2 現在以上に交番にいてほしい
- 3 各家庭を訪問してほしい
- 4 現在のやり方で良い

< 犯罪の発生に関する情報について >

Q 7 あなたは、身近で起きた犯罪の発生に関する情報にどのくらい関心がありますか。

- 1 とても関心を持っている
- 2 少し関心を持っている
- 3 あまり関心を持っていない
- 4 全く関心がない

Q 8 あなたは、犯罪の発生に関する情報をどのように入手していますか。
あはまる番号すべてに をつけてください。(複数回答可)

- 1 報道 (TV・ラジオ・新聞・雑誌等)
- 2 警察の広報紙・チラシ
- 3 回覧版、町会・自治会活動、自主防犯活動を通じて
- 4 ウェブサイト・メール
- 5 警察署の防犯座談会・警察官との情報交換
- 6 人から聞く・口コミ
- 7 その他 ()

Q 9 4年前に比べて、一年間に発生する犯罪の認知件数は全国的に減っていますが、あなたはご存知でしたか。

- 1 「全体的に犯罪が減っている」と知っていた
- 2 「全体的に犯罪が増えている」と思っていた
- 3 犯罪が増えているか減っているか知らなかった

< 防犯対策について >

Q10 あなたは、ふだん犯罪の被害にあわないために、どのような防犯対策を実践していますか。あてはまる番号に をつけて下さい。(複数回答可)

- 1 防犯ブザーなどの防犯グッズを身につける
- 2 車、バイク、自転車には、厳重なカギやひったくり防止網など防犯グッズをつけている
- 3 遠回りでも人通りの多いところを通る
- 4 盛り場にはできるだけ近寄らないようにする
- 5 不審な人を見かけたら、近所の人に注意を促す
- 6 近所の人と、身近で起きた犯罪について話す
- 7 新聞やテレビで、犯罪の被害を防ぐための情報を得る
- 8 家のドアや窓のカギを交換したり二重にしたりする
- 9 警備会社と契約する

(Q10 に、一つでも をつけた方におたずねします。)

Q11 防犯対策は何で知りましたか。あてはまる番号すべてに をつけて下さい。(複数回答可)

- 1 報道(TV・ラジオ・新聞・雑誌等)
- 2 警察の広報紙・チラシ
- 3 回覧版、町会・自治会活動、自主防犯活動を通じて
- 4 ウェブサイト・メール
- 5 警察署の防犯座談会・警察官との情報交換
- 6 人から聞いた・口コミ
- 7 その他()

<子どもの安全対策について>

Q12 子どもを狙った犯罪から子どもを守るために、警察・学校・PTAなどが活動していますが、実際に、あなたの地域で行われているのを見たり聞いたりしたことがあるものの番号すべてに をつけてください。(複数回答可)

- 1 PTAやボランティアによる登下校時の通学路における保護・誘導
- 2 警察やボランティアによる学校や通学路付近の防犯パトロール
- 3 「子ども110番」の家の活動
- 4 子どもに対する防犯教育の実施(防犯教室、地域安全マップづくり等)
- 5 声かけ事案などの不審者情報の提供
- 6 その他()
- 7 知らない

(小学生、中学生の子どもをお持ちの方におたずねします。)

Q13 子どもが犯罪の被害にあわないために、どのようなことをしていますか。
(複数回答可)

- 1 子どもとどのように気をつけるか話しあっている
- 2 子どもと一緒に近所や通学路の危険な場所を確認している
- 3 防犯ブザーを持たせる
- 4 不審者情報や子どもを取り巻く様々な情報を周囲から得るようにしている
- 5 その他()

<自主防犯パトロールについて>

Q14 あなたは、町会・自治会やPTAなど住民による防犯パトロールをどれくらい見かけますか。

- 1 よく見かける
- 2 時々見かける
- 3 ほとんど見かけない
- 4 全く見かけない

<少年の非行集団について>

Q15 暴走族、不良グループなど少年の非行集団についてどのように感じていますか。

- 1 悪化した、又は増えたと感じる
- 2 あまり変わらない
- 3 良くなった、又は減ったと感じる
- 4 考えたことがない

<不安や迷惑を感じるような行為について>

Q16 あなたは、次のような行為についてどのように感じていますか。

- A ピンクチラシの貼付・配布を、
1 よく見かける 2 時々見かける 3 ほとんど又は全く見かけない
- B 街なかの落書きを、
1 よく見かける 2 時々見かける 3 ほとんど又は全く見かけない
- C 悪質な訪問販売や強引な勧誘・セールスを、
1 よく見かける 2 時々見かける 3 ほとんど又は全く見かけない

<治安について>

Q17 あなたのお住まいの地域の治安は、過去3～4年で、どう変化したと感じていますか。

- 1 良くなった
- 2 変わらない
- 3 悪くなった

<今後についての意見>

Q18 街頭犯罪・侵入犯罪の発生を抑止するための警察の取組みについて、どのように感じますか。

- 1 必要性の高い取組みであり、これからも続けるべき
- 2 必要性の低い取組みが多く、見直すべき
- 3 どちらでもない
- 4 分からない

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。